

統計ふくしま

No.230

平成27年度後期号
(平成28年3月)

発行 福島県統計協会
福島市中町8番2号
(福島県統計課内)

電話 024-521-7143

はじめに

福島県統計協会の事業につきましては、日頃より特段の御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

「統計ふくしま」では、当協会の活動に御賛同いただいている会員の皆様の機関紙として、事業の実施状況等をお知らせしています。

今回は、今年度の事業のうち福島県統計功労者表彰式、福島県統計グラフコンクール、統計セミナー、平成27年福島県国勢調査クイズについてお知らせします。

福島県統計功労者表彰式を開催

本年度の統計功労者表彰受賞者は、福島県知事表彰17名、福島県統計協会名誉会長表彰138名、各省大臣表彰(総務大臣、厚生労働大臣、農林水産大臣、経済産業大臣)49名・8事業所でした。

表彰式は、福島県及び福島県統計協会の主催により、平成28年2月5日(金)、福島市のサンパレス福島において、受賞者50名・5事業所出席のもと開催し、功労者を讃えました。

主催者挨拶

畠利行 福島県副知事から、「皆様には、長年にわたり統計調査事業を支えていただき、統計の発展と普及啓発に多大の貢献を賜りました。皆様の日頃の調査によって支えられている統計は、復興状況の把握や各種施策の立案に欠かせないものとなっております。県では、円滑に調査が実施できる環境づくりに力を注ぐとともに、誰もが利用しやすい統計情報の提供に努めてまいります。」との挨拶がありました。

統計功労者表彰

続いて、畠利行 福島県副知事から福島県知事表彰及び各省大臣表彰の表彰状が授与(伝達)され、次に、近藤貴幸 福島県統計協会長(福島県企画調整部長)から福島県統計協会名誉会長表彰の表彰状が授与されました。

来賓祝辞

表彰後、御来賓の方々を代表して、宮川政夫 福島県議会企画環境委員会副委員長及び加藤幸一 福島県統計調査員協議会連合会長から御祝辞を頂戴いたしました。

受賞者代表謝辞

祝辞に続いて、受賞者を代表して、福島県知事表彰を受賞された白河市の佐川賢司氏から、「統計調査を取り巻く環境は、プライバシー意識の高まりなどにより厳しい状況ではありますが、皆様方の支えと御指導によって、今日まで調査活動を積み重ねることができましたこと、深く感謝いたしております。私達一同は、今回の榮譽を励みとし、この思いを忘れることなく、これからも統計の発展、統計思想の普及啓発に資するため、引き続き精進して参りたいと存じます。」との謝辞があり、厳かな雰囲気の中に表彰式は終了しました。



第 65 回福島県統計グラフコンクールを開催



福島県統計グラフコンクールは、統計知識・技術の普及向上と次代を担う児童、生徒を中心に早い段階から統計に慣れ親しんでもらうことを目的に昭和 25 年から開催しており、今年度で 65 回目を迎えました。

今回は、177 点(255 人)の応募があり、どの作品も表現力豊かで、作者の創意工夫と熱意が感じられるものでした。

平成 27 年 9 月 11 日(金)に開催された審査会において、福島県知事賞 4 点、福島県教育委員会教育長賞 4 点、福島県統計協会名誉会長賞 13 点、佳作 12 点、努力賞 17 点を選定しました。また、団体賞として、優秀学校賞に矢吹町立善郷小学校、矢吹町立三神小学校の 2 校を、奨励学校賞に須賀川市立第一小学校、平田村立蓬田小学校、福島市立信夫中学校、二本松市立小浜中学校の 4 校を決定しました。

表彰式は、平成 27 年 11 月 4 日(水)に福島市の杉妻会館において開催し、福島県知事賞、福島県教育委員会教育長賞、福島県統計協会名誉会長賞、優秀学校賞及び奨励学校賞の受賞者 22 名、4 団体の皆さんに御出席いただきました。近藤貴幸 福島県企画調整部長(統計協会会長)の祝辞のあと、一人一人に賞状と記念品が授与されました。

表彰後、受賞者を代表してパソコン統計グラフの部で福島県知事賞を受賞された田村市立船引南中学校 3 年の三輪千紘さん、矢吹優季さんより挨拶をいただきました。



◆入選作品巡回展

入選作品 21 点については、平成 27 年 11 月から平成 28 年 2 月にかけて県内 7 カ所(福島市、会津若松市、郡山市、いわき市、相馬市、矢吹町、福島県庁)で巡回展を開催いたしました。

なお、入選作品については、福島県のホームページに掲載しておりますので、ぜひご覧ください。(ふくしま統計情報BOXで検索)

統計グラフ全国コンクールへの出品

入選作品の中から特に優秀な 15 点の作品を第 63 回統計グラフ全国コンクールに出品し、2 作品が佳作を受賞しました。

★**第 1 部**「ありがとう じいじ ばあば」
矢吹町立中畑小学校 1 年 柏村 沙綾さん

★**第 2 部**「自転車はすき？」
矢吹町立善郷小学校 4 年 小澤 秀輝さん



統計グラフ指導者講習会への派遣

統計グラフ作成を指導する立場にある者を対象に毎年開催される統計グラフ指導者講習会に小学校教諭 1 名、中学校教諭 2 名を派遣し、新学習指導要領における統計グラフコンクールの意義や統計グラフの作り方や小学校児童への指導方法について受講しました。

本講習会は、公益財団法人統計情報研究センターの主催で、今年度は平成 27 年 6 月 25 日(木)～26 日(金)に戸山サンライズ(東京都内)で開催されました。

統計セミナーを開催

テーマ：「人生が楽しくなる統計学ービジネスからスポーツ最新事情までー」

講師：統計学者 鳥越 規央（とりごえ のりお）氏

平成 28 年 1 月 26 日（火）に福島テルサ（福島市）において、統計学者 鳥越 規央（とりごえ のりお）氏を招いて「人生が楽しくなる統計学ービジネスからスポーツ最新事情までー」と題したセミナーを開催しました。先生からは福島県のランキング情報や統計教育の現状、野球界を席卷しているセイバーメトリクス（野球統計学）について、具体的な事例を交えながらわかりやすくお話いただきました。セミナーの概要については、以下のとおり



■ 講演から

○ 統計教育

- ・今、7割以上の企業が学生に統計学を学んできて欲しいと考えている。
- ・中学校の学習指導要領では、統計が位置付けられ、高校入試に出題されるようになった。
- ・統計をどのように教えるかについて教師に対する研修も盛んに行われている。
- ・学力試験の統計の問題にはスキージャンプやハンドボールなどスポーツを題材にしているものが多い。

○ セイバーメトリクス（野球統計学）

- ・セイバーメトリクスとは、データを使って野球の戦術や選手評価を統計的に分析し、その分析が正しいかを科学的に調査・検証する研究分野。日本語に訳すと野球統計学。最近、野球界を席卷している強いチームづくりのための選手評価の手法のひとつであり、メジャーリーグではすでに用いられ、チーム強化にかかせない手法となっている。
- ・日本にもこの考え方が導入されるようになり、特にパ・リーグのチームがいち早く球団経営に導入し、結果を出している。
- ・分析事例として、「9回裏無死一塁でバントはするな！！」というものがある。過去のデータから、送りバントをしてワンアウト2塁という状況にしたときのチームの勝利確率は、どのイニングをとっても下がるという分析結果が出ている。つまり塁を進めるプラス面よりワンアウトを与えるマイナス面が大きいということ。従来の野球のセオリーをセイバーメトリクスで覆した。2015年のヤクルトスワローズは、これを実践して優勝した。

○ まとめ 「常識を疑ってデータを見よ！！」

- ・経験則や勘からくる思い込みをいかに排除するか。固定概念にとらわれずにデータをみることが大事。データを疑うのではなく疑うのは常識である。

『プロフィール』

専門は、数理統計学、数学一般（含確率論・統計数学）。統計学を日常やビジネスに応用できるようにわかりやすく解説する。テレビ出演も多数。統計学をベースに、テレビ番組の監修や「AKB48選抜じゃんけん大会」の組み合わせ（2012年、2013年）、「AKBペナントレース」の得点換算方法の開発などエンタメの分野でも活躍中。

また、「セイバーメトリクス」の日本での第一人者であり、野球のほか、サッカー、ゴルフなどスポーツ統計学全般の研究を行っている。



平成 27 年福島県国勢調査クイズを実施

統計の普及発展及び国勢調査の円滑な実施のため、昨年、9月10日（木）～10月12日（月）を応募期間とし、平成27年福島県国勢調査クイズを実施しました。

このクイズには、応募総数 3,615 件と多くの県民の皆様から御応募をいただきました。



◆ 広報活動

県内各地（福島市、会津若松市、郡山市、いわき市）でのチラシ・ポケットティッシュの配布、市町村広報誌やフリーペーパーを活用した広報活動などを行いました。



【郡山市内】



【会津若松市内】

◆ 抽 選 会

平成 27 年 11 月 24 日（火）、福島県庁西庁舎 12 階の情報多目的ルーム A において抽選会を実施し、145 名の当選者を決定し、賞品は平成 28 年 1 月 13 日までにお届けしました。

- ・ A 賞 自由に選べる!! 「ふくしまの特産品」(2 万円相当) 5 名様
- ・ B 賞 ふくしまの米「味くらべセット」(5,000 円相当) 20 名様
- ・ C 賞 5,000 円分の宿泊券(県内約 300 施設で利用可) 20 名様
- ・ ラッキー賞 500 円分の図書カード 100 名様



【抽選会の様子】

刊行物のご案内

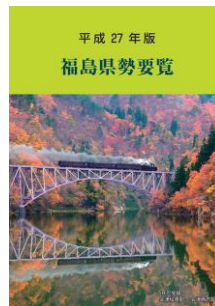
☆好評発売中

- 2016 年版福島県民手帳 (税込 500 円) ○ 平成 27 年版 福島県勢要覧 (税込 1,500 円)



県及び県内市町村の統計データや生活に役立つ情報を盛り込んだポケット版手帳です。月間予定表は横罫(カバー：紺)とカレンダー(カバー：シャンパンゴールド)の 2 種類のタイプがあります。

〔8cm×14cm〕 巻末には「ふくしまの自慢」を掲載しています。



〔B6 版 318 頁〕

福島県の沿革、自然、人口、産業、経済、教育、福祉など県勢全般がわかるコンパクトな総合統計書です。

わかりやすい図表が入った最新データや県内主要年表に加え、東日本大震災からの復興のあゆみも掲載しています。

☆4 月販売予定

- 第 130 回福島県統計年鑑 (税込 6,800 円) ○ 一目でわかる福島県の指標 2016 (税込 1,000 円)



福島県の沿革、人口、産業、経済、社会等の各分野にわたる基本的な統計を総合的かつ体系的に収録した総合統計書です。

〔A4 版 468 頁、CD-R 付き〕



〔A5 版 182 頁〕

全国における福島県の位置と推移及び県内市町村の地域特性を指標によって表した統計書です。「震災からの歩み」や「全国における福島県のベスト 5」など一目でわかる興味深い項目が盛りだくさんです。

(問い合わせ先) 福島県統計協会 (福島県統計課内) 電話 024-521-7143